

阿久根

帰ってきたくなる 行ってみたくなる
東シナ海の宝のまち



どちらにしようかな？

主な記事

- 令和6年度施政方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 風テラスあくね開館5周年記念事業 NHK 公開収録観覧者募集 ・ 6
- 書かない窓口について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 価格高騰に対する支援給付金を支給します・・・・・・・・ 12
- 空き家の相談しませんか・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 総合運動公園 人工芝のテニスコートが6面に・・・・・・・・ 14

3

2024 No.926

Photo

尾崎地区
縁うきぎ

to the **Next** for the **Next**

「東シナ海の宝のまちあくね」
を次の世代へ――。

令和6年度

施政方針

2月22日に開会された第一回定例市議会本会議で、西平良将市長が、
令和6年度施政方針を発表しました。

私は、これまで市の将来像を「帰ってきたくなる行ってみたくなる東シナ海の宝のまちあくね」と掲げ、その実現に向け各種施策を展開してまいりました。

コロナ禍を経た今、国の経済対策の速やかな実行と併せ、本市を取り巻く課題の解決とまちの活性化に向けて、さらに大胆な施策の実行が必要と考えています。

このため令和5年度から、各分野に知見のある方々を「たからのまち」マネージャーとして委嘱し、本市の「海」「里」「山」に象徴される豊かな地域資源を生かし、市民や関係者と連携した取り組みを始めています。

「たからのまち」マネージャー

の具体的な取り組み項目として、

▼ 移住定住(空き家・空き店舗の活用)
▼ 子育て支援

▼ 観光

▼ 山(林業)

▼ 海(水産業)

▼ デジタル技術の活用(DX)

の6つの分野を重点施策に位置付け、各分野のマネージャーから、地域再生への助言や提言をいただき関係者とも議論を行い、効果的な施策の展開を図ります。

このことから、令和6年度の取り組みの方針を、「海を拓く」「里を守る」「山を育てる」これらを三つの柱とし、

● 豊かな恵みを生かした循環型経済の促進

里を守る

安心安全なまちづくり



子ども・子育て支援と高齢者や障がい者の生きがいの支援を推進するとともに、市民一人一人の個性・特性を認め合い、誰もが安心して暮らせる基盤を築きます。

山を育てる

次の世代への投資



持続可能なまちづくりに向けた再生可能エネルギーの活用や環境対策に取り組むとともに、次代を担う人財を育てる環境整備などを進め、誰もが幸せを実感できる地域づくりを目指します。

● 生活の平穏を守る安らぎの基盤づくり

● 多彩な人々による未来の創造を目指すこととしております。

コロナ禍以降、人々の生活様式や意識も大きく変化し、まちづくりに対する取り組みも新たな視点で求められています。本市を含め、多くの自治体では今後急速に人口減少が進み、これまで同様のまちの在り方を維持することは困難な時代を迎えようとしています。

このような大きな時代の転換期にあつては、課題を克服するための英知の結集が一層求められてお

り、行政のみならず市民一人一人がこのまちの未来を考え、方向性を一つにして大胆な取り組みを進める必要があります。

「to the Next」 ～次へ向かって～

「for the Next」 ～次のために～

私は、今後もまちづくりへの取り組みを重ね、新たな歴史の扉を開き、この豊かな「宝のまちあぐね」を、次の時代に確実に引き継ぐために「不屈不撓」の精神で全力で取り組みを進めてまいります。

市民の皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

3つの「たから」の連携

海を拓く

循環型経済へ向けて



観光を機軸にした交流人口の増加や移住定住の促進、地域資源を活用した特産品等の開発により、地元産品の付加価値を高め、産業の振興による恵みを地域経済に還元し、豊かさの輪が広がるまちを目指します。

掲載している施政方針は、一部要約しています。
原文は市ホームページでご覧になれます。

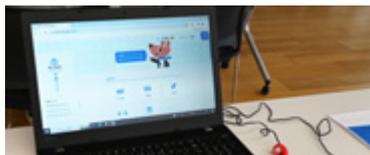
各分野 の取り組み の方針

産業



- 創業支援や新商品の開発などのための機械導入を補助
- 市内産品の商談会への出展補助や輸出促進に向けた取り組みを推進
- 新規就農者への支援を継続
- 漁業者に対し、機器の導入、エンジンの修理費を補助
- 水揚げ作業の効率化、漁業者の負担軽減を図るため新港にフィッシュポンプを整備し、市外旋網船団の誘致も推進
- 市内企業への就労を促進するため、雇用支援奨励金や、市内企業に就職者の住宅家賃を補助

まちづくり・DX



- 空き家・空き店舗の有効活用を通じた地域の活性化を図るための新たな補助制度を創設
- マイナ保険証の推進・「書かない窓口」の拡充・電子申請により、住民の利便性の向上
- 大川地区公民館および大川出張所の機能を旧大川中学校校舎に移転
- 旧青果市場跡地の活用について、有識者との連携を図りながら、関係機関との協議・手続きを推進

教育



- 学校規模適正化について、子どもたちへ良好な教育環境を提供することを重視し、保護者などの意見を踏まえながら、個々の学校の状況などに応じて検討
- 学校施設の計画的な保全、就学や通学の支援および ICT 環境の整備など、より良い教育環境の実現に向けた施策を推進
- 新市立図書館の早期建設に向けて取り組み、令和6年度から電子書籍の貸し出しが可能な「電子図書館」を導入

子育て・福祉・健康



- すべての子どもも保育料や18歳までの子ども医療費の無償化、出生祝い商品券の支給を引き続き実施
- 障がい者などのスポーツ、レクリエーションなどの活動を支援する「障がい者よか活動支援事業」などを推進
- 高齢者等福祉タクシー利用助成事業や高齢者の健康づくり・社会参加活動に対するポイント事業などにより高齢者の健康や生きがいを支援
- 介護が必要な方や障がいがある方などでみ出し困難者支援のための戸別収集を実施

環境・脱炭素



- 地域内再生可能エネルギー活用モデル構築事業に取り組み、地域内経済循環への取り組みを推進
- 生ごみ堆肥化事業によるごみの減量化
- 小型合併処理浄化槽への転換整備、海岸漂着物等地域対策推進事業を継続し、公共用水域を保全
- 飼い主のいない猫の不妊去勢手術助成の取り組みを推進

防災・消防



- 大規模な災害発生に備え、必要な物資の備蓄を継続
- 自然災害や原子力防災について、参加型の訓練等を通して避難計画の実効性を向上
- 消防の迅速かつ的確な活動のため、消防車両の計画的な更新や資機材整備、消防団員の安全確保のため装備を充実
- 消防団員に対する資機材の取り扱い訓練や消防組合、消防団、関係機関などとの合同訓練を実施

水道・土木



- 危険空き家などの解体撤去への補助やがけ地近接等移転事業などを実施
- 南九州西回り自動車道の阿久根・川内間の早期完成に向け国県との連携を推進
- 市道の新設や改良、河川の整備や砂防事業などにより市民の安全・安心を確保
- 通学路に防護柵や歩道を新設
- 春畑住宅、ふれあい住宅の改修工事を行い、老朽化した住宅の解体撤去を実施
- 宮之前水源地から桜ヶ丘配水池までの送水管更新に着手
- 老朽管の耐震化更新

観光・交流



- 番所丘公園において、キャンプ場の供用開始・オートキャンプ場の整備を推進
- 牛之浜海岸周辺の眺望を守るため、国道3号沿線の景観を維持
- 南九州西回り自動車道大川IC付近に整備予定の「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅の建設に向け土地評価業務などを実施
- 「阿久根みどころいまつり」への補助をはじめ「食のまち阿久根」の魅力を発信する各種イベントを開催
- 友好交流協定を締結している台湾台南市善化区との青少年交流や、本市から善化区への旅行者に諸費の一部を補助

これらの施策を円滑に実施するとともに、市民の利便性の向上などを図るため、市の組織機構を再編し、現下の課題への実効性のある対応に努めてまいります。

風テラスあくね開館5周年記念事業
NHK 公開収録

番組観覧者募集

風テラスあくねは
開館5周年をむかえました。
これを記念して、NHKの人気番組
「テレドーも！」の公開収録を実施します。
リモートを介して、ゲームや歌やあそびが
いっぱいのおショーをご家族みなさんで
お楽しみいただけます！



《番組名》 テレドーも！

日時

4/20 土

開場 15:00
開演 15:30
終演 16:30

会場

風テラスあくね
(阿久根市塩鶴町2-2)

主催 NHK鹿児島放送局、阿久根市

出演予定 【現地出演】
ゴリけん (お笑い芸人)、阿っくん (市観光PRキャラクター)

【リモート出演】
小野あつこ (第21代 歌のお姉さん)
どーもくん、うさじい、たーちゃん
※ リモート出演者は東京のスタジオからの映像出演です。会場には登場しません。

観覧申込 入場は無料ですが、事前にお申し込みが必要です。
NHKサイトの専用申し込みフォームからお申し込みください。

【PC】 <http://nhk.jp/kagoshima> ▶▶▶
【締め切り】 3月31日(日) 23:59まで
※ 阿久根市外にお住まいの方でもお申し込みできます。



放送予定 未定 (決まり次第、市ホームページ等でお知らせします。)
※ NHKプラスでインターネットでの同時配信/見逃し番組配信 (放送後1週間) が
あります。

お願い 荒天などの影響により公演を中止する場合があります。その場合、他の公演への振替は
ございません。また、事情により演出など番組内容を変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

問合せ

NHK鹿児島放送局 電話 099-805-7070 (9:30~19:00)
阿久根市生涯学習課 電話 0996-72-1051 (8:30~17:15)

AKUNE

窓口DXプロジェクト

-Akune
-Madoguchi
-Digital transformation
-Project

申請書を書くのが手間…
市役所に行く時間がない…



書きません!! <第1弾/第2弾>

自宅で手続きできます!! <第1弾>



市では、市民の皆さまの手続における負担を軽減することを目的に窓口のDX化を図るため、次の2つの取り組みを実施しています。

第1弾

あくねスマート窓口プロジェクト

必要なもの マイナンバーカード/スマートフォンなど

できること

手続きナビアプリ

- ▶ 簡単な質問に答えるだけで「引っ越し」「結婚」「出産」などにおける「必要な手続」「準備する書類」「市役所の提出先」を調べることができます。
- ▶ 保育所の利用申込、要介護・要支援の認定申請、国保の加入届など **子育て/介護/国保の26手続**は、市役所に行かなくても手続きできます。就労証明書などの添付書類も、写真を撮って添付するだけです。

書かない窓口

- ▶ **子育て/介護/国保の26手続**は、窓口でマイナンバーカードをかざせば、住所・氏名などは自動表示され、面倒な申請書の記入はいりません。

通知のデジタル化

- ▶ 手続後の通知等も、紙ではなく、デジタルで受け取れます。文書の紛失のリスクもありません。

マイナンバーカード発行時に登録した「英数字6文字以上」「数字4桁」の2つの暗証番号が必要です。お忘れの場合は市役所で再設定できます。

対象の手続など
詳しくは市HPから▼▼

阿久根市 DX



第2弾

らくらく窓口証明書交付サービス

必要なもの マイナンバーカードのみ!!

できること

書かない申請書

- ▶ 簡単なタッチパネルの操作とマイナンバーカードをかざすだけで、住民票の写しなどの証明書が取得できます。

対象の証明書

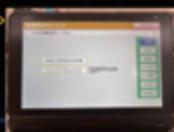
住民票の写し

所得証明書

印鑑登録証明書

所得・課税証明書

《STEP 1》
パネルを
操作



《STEP 2》
マイナンバー
カードセット/
暗証番号入力



《STEP 3》
印刷された受付票/
手数料と引き換えに
証明書交付



これからは、市役所に行くときは**《マイナンバーカード》**をお持ちください!!

※注 利用にはマイナンバーカードが必要ですが、取得を強要するものではありません。

お問合せ先 企画調整課 企画調整係
総務課 情報管理係

《代表》0996-73-1211 (平日8:30~17:15)

（株）タハラ運送との教育支援に関する連携協定締結式 本市初の民間の給付型奨学金創設



市では、2月26日に株式会社タハラ運送と「教育支援に関する連携協定」を締結しました。

株式会社タハラ運送は、市内で運送業を営む地元企業で、グループ企業にはホテル・結婚式場、浄化槽清掃業などがあります。

この協定は、次世代を担う子どもたちが意欲をもって学業に励むことができるよう支援を行い、豊かな人間性を備えた創造的な人材を育むことを目的としています。

この協定に基づき、市と同社が情報の共有などを通じて互いに連携し、本市奨学金制度の採用者の中から、同社による給付型奨学金が支給されるものです。

同社の田原秀一代表取締役は「地元の方に支えられて今の会社があり、地元へ恩返しをしたいという思いがありました。経済的な理由により高等教育を受けることが難しい子どもでも、より高い教育を受けられるように支援したい」と話しました。

この奨学金は令和6年度から運用が開始されます。

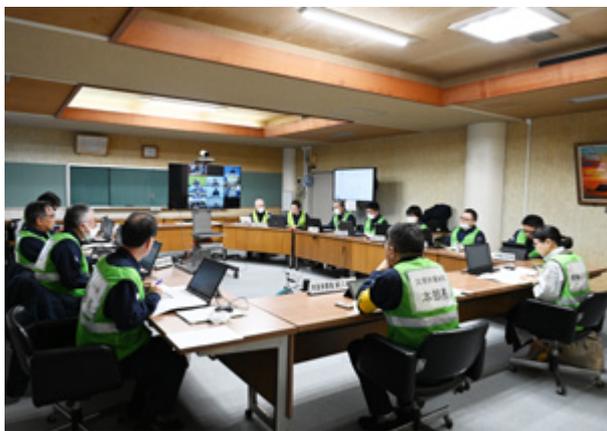


創設する奨学金の内容

市で実施している阿久根市奨学金貸付基金制度または濱風ゆめみらい奨学金貸付基金制度を活用する奨学生の中から、同社が毎年1人を選定し、1人当たり年間12万円を就学する学校の年数に応じて給付します。（入学から4年間を限度とします。）

問 教育委員会 教育総務課 ☎ 73-1257

原子力防災訓練実施 脇本地区を対象に広域避難訓練



▲市災害対策本部と県災害対策本部のTV会議



▲原子力防災アプリで避難者受付



▲放射線の基礎知識に関する講習会



▲避難退域時検査場所での受付の様子（長島町）



▲避難退域時検査場所での検査の様子（長島町）

2月10日、県と川内原子力発電所から30キロ圏内の9自治体が主催する原子力防災訓練を実施しました。

地震による原子力発電所の事故を想定し、事故の進展に応じて、県、関係市町、関係機関が協働・連携し、地域防災計画に基づき訓練を実施しました。今回も一部住民が参加の中、昨年度から県が導入している原子力防災アプリを活用した原子力災害住民避難支援・円滑化システムの活用も訓練のポイントとして取り組みました。

段階的避難の住民理解を深めるための防災マニュアルなどに沿ったシナリオ訓練などのほか、事故発生場所（オフサイト）から離れた外部（オフサイト）で現地の応急対策をとるための拠点施設であるオフサイトセンターの参集・運営訓練も行われました。

市内では脇本地区を対象として、住民87人が参加し、脇本地区公民館と三笠中学校の避難所から、それぞれ始良市の帖佐中学校と長島町文化ホールへの広域避難の訓練を行いました。

また、西目小学校では職員、児童、保護者が参加し、児童を学校から保護者への引渡し訓練も行われました。

第32回生涯学習フェア開催 日頃の生涯学習の成果を披露



市民が日頃の生涯学習の成果を披露する生涯学習フェアを2月4日に風テラスあくねで開催しました。

開会行事では、三笠中2年の西凛汰郎さんによる市民憲章唱和や、令和5年度の社会体育優秀選手などの表彰（21頁掲載）が行われました。

「生涯学習のひととき」では、今年度の小・中学校弁論大会で最優秀賞を受賞した鶴川内中3年の若松夢空さんと折多小6年の鎌田悠仁さんが弁論発表をし、鶴翔高等学校の生徒による活動発表もありました。

また、生涯学習講座「初級フラメンコ」受講者の活動発表もありました。

演奏会では「みやまおとどけコンサート」が行われ、みやまコンセーブル協力演奏家の上野くららさん（ピアノ）、大嵩桃代さん（ソプラノ）、柴立美佐子さん（リコーダー）、鳥入義広さん（トランペット）の4人が出演し、ジャズや昭和歌謡曲など12曲をアンサンブルで演奏しました。

会場内では書道、レザークラフト、クレイクラフトなどの各種講座や高齢者学級の作品展示、茶道（表千家）体験も行われました。

地域農業の中核となる青年農業者の育成に期待 県指導農業士に樫八重氏



2月7日、今年度、新たに指導農業士に認定された市内で養鶏業を営む樫八重玲子さんが西平市長を表敬訪問しました。

樫八重さんは地域農業の中心的担い手として養鶏業を営んでおり、同業者の農場見学や研修などに積極的に参加し、知識や技術の習得に努めてきました。市では、初の女性の指導農業士となります。

樫八重さんは「生産性の向上、経営に対する考え方、農福連携の取り組みなど、自身の体験談や女性の視点で伝えていきたいです」と話しました。



指導農業士とは…?

優れた農業経営を実践し、地域農業を支える青年農業者等の育成に対する熱意と指導力のある農業者を鹿児島県知事が認定するもので、昭和51年から令和4年度までに、県内で625名が認定されています。

今年度、新たに9名が指導農業士として認定されました。樫八重さんのほかに、市内には3名の方が指導農業士の認定を受けており、地域の青年農業者や新規就農者の育成に尽力されています。

◎市内の指導農業士の方（令和6年2月2日現在）

京田 博文さん（経営：施設野菜、露地野菜）

石原 勇一郎さん（経営：施設野菜、露地野菜）

西田 学さん（経営：果樹）

樫八重 玲子さん（経営：養鶏）





阿久根ロータリークラブ 災害避難所用間仕切りセット寄贈 災害時などに有効活用を

2月2日、阿久根ロータリークラブから同クラブ設立50周年記念事業として市に災害避難所用間仕切りセット7基の寄贈がありました。

阿久根ロータリークラブは職業奉仕とそこから広がる社会奉仕や国際親善を目的として、地域において清掃活動や青少年のためのスポーツ大会の主催などに取り組んでいます。

寄贈式では京田一則（かずのり）会長が「有事の際には有意義に活用していただきたい」とあいさつしました。



島原・天草・長島架橋構想および九州西岸軸構想推進のため 3県の小学生がサッカー交流

長崎、熊本、鹿児島3県の小学生が競い合う「三県U12地区選抜サッカー大会」が2月24日と25日に阿久根市陸上競技場で開催されました。

島原・天草・長島架橋構想などの機運の醸成を図ろうと持ち回りで毎年開催され、6年ぶりに本市開催となりました。

大会には長崎、熊本から各2チーム、鹿児島からは出水地区でつくる4チームが出場し、大きな声援の中、子どもたちは元気いっぱいボールを追いかけ、熱戦を繰り広げました。



文化財防火デーに防火訓練実施 貴重な文化財を守る

「文化財防火デー」の1月26日に、脇本馬場区にある西徳寺で防火訓練が行われました。同寺の訓練は平成17年以来20年ぶりになります。

消防署署員ほか住職や脇本馬場区民など約20人が参加し、昨年度、県文化財に指定された同寺山門から出火したとの想定で、消火器での初期消火や避難誘導などの訓練を行いました。住職の大草唯明（ただあき）さんは「山門は県文化財の指定も受け、歴史的な重みもさらに増したので、日頃から防火に努めます」と話しました。



地産地消推進事業 あくねグルメデー 給食でジビエなど地元食材の提供

市では学校給食で、あくねグルメデーとして、年に3回、市内産物を使用した献立を提供しています。

2月22日には市内事業者が加工、生産を行うソフト麺、ウルメイワシの丸干し、大将季とジビエ加工施設「いかくら」で加工した鹿肉を使ったミートソースを提供しました。

大川小5年の古田結音（ゆい）さんは「鹿肉はやわらかく、味も濃くておいしかったです。阿久根はおいしい食材がたくさん。作る人に感謝したいです」と話しました。



見砂和照と東京キューバンボーイズコンサート 陽気なラテン音楽を楽しむ

2月28日、風テラスあくねで、阿久根市自主文化事業として、今年で結成75周年を迎えるラテンバンド「見砂和照と東京キューバンボーイズ」のコンサートが行われました。

バンドはトランペットやサクソフーンなどの管楽器やピアノ、ドラムなどに加え、コンガ、ボンゴ、ティンバレスなどラテン音楽に欠かせない打楽器で編成されています。

「陽気に元気に」をモットーに活動しており、メンバーの軽快で楽しいMCと迫力の演奏で、全19曲を披露し、情熱的なラテン音楽で観客を魅了しました。

アンコールでは、ボンゴ奏者のたたくリズムに合わせて、観客も手拍子を行うなど、集まった230人の観客は終始、演者と一体となって音楽を楽しんでいました。

大丸区の西燐子さんは「トランペットの天を突くような音色や素晴らしいバンド演奏に感動しました。とても楽しかったです」と話しました。



「to the Next」～次に向かって～
「for the Next」～次のために～

西平良将市長の主な活動

2月

市ホームページもご覧ください。

阿久根市 市長の活動報告

検索



2月	活動内容
1日	たからのまちマネージャー（移住定住）ミーティング JA 鹿児島いづみ農政協議会（出水市）
2日	ロータリークラブ災害避難所用仕切りセット寄贈式
3日	山田栄 40 周年記念式典
4日	第 32 回阿久根市生涯学習フェア
5日	たからのまちマネージャー（山）ミーティング
6日	令和 5 年度第 2 回日本赤十字社鹿児島県支部評議員会（鹿児島市） 第 188 回都市計画審議会（鹿児島市）
7日	スターゼンオンライン総合展示会（WEB）
8日	明日の営農を励ます会 鶴川内小学校キャリア教育「G・T 授業」
9日	令和 5 年度阿久根市有害鳥獣捕獲対策協議会
10日	令和 5 年度原子力防災訓練
12日	令和 5 年度陸上自衛隊西部方面音楽まつり（熊本市）
13日	長寿祝金支給事業 令和 5 酒造年度本格焼酎鑑評会表彰式祝賀会（鹿児島市）

14日	みどこい祭り実行委員会 議会全員協議会
15日	令和 6 年度当初予算記者発表 大丸通り会商人恵比須祭り
16日	令和 5 年度阿久根市交通安全対策会議 国分駐屯地創立 68 周年および第 12 普通科連隊創隊 72 周年記念行事（霧島市）
18日	尾崎縁うさぎ
22日	令和 6 年第 1 回市議会定例会本会議
23日	第 71 回県下一周市郡対抗駅伝競走大会および第 37 回県地区対抗女子駅伝競走大会出水地区選手団合同解団式（出水市）
24日	令和 5 年度島原・天草・長島架橋構想および九州西岸軸構想推進地域間交流連携事業「三県 U-12 地区選抜サッカー大会」
25日	川内駐屯地創立 38 周年記念行事（薩摩川内市） 阿久根市と株式会社タハラ運送との教育支援に関する連携協定締結式
26日	燃ゆる感動かごしま国体阿久根市実行委員会第 8 回総会（解散総会） 阿久根市食肉流通センター取締役会
28日	高規格救急自動車運用開始式

阿久根フィロソフィ ～市職員人材育成の指針～ 「大局観を磨く」

大局観とは、物事の全体を広い視野で捉え、本質を把握する見方です。市役所の一つひとつの事業の効果は、市全体を広い視野で捉え判断しなければなりません。

大局観は、一朝一夕に身に付くものではありません。アンテナを高く、ネットワークを張り巡らし、常に新しい情報に触れることによって日々磨かれていきます。



固定資産の縦覧・閲覧を行います

問 税務課 固定資産税係 ☎73-1204

◆期間 **4月1日** 月 ~ **4月30日** 火
8:30 ~ 17:15 (土・日、祝日を除く。)

◆場所 税務課 固定資産税係



縦覧できる範囲

固定資産税の納税者が、本人の資産の評価が適正かどうか確認できるように「土地価格等縦覧帳簿」「家屋価格等縦覧帳簿」により類似する土地、家屋の評価額と比較できます。

- 土地価格等縦覧帳簿の記載事項
所在、地番、地目、地積、評価額
- 家屋価格等縦覧帳簿の記載事項
所在、家屋番号、種類、構造、床面積、評価額

※個人情報保護のため、納税義務者名、登記名義人は記載していません。

※縦覧できる期間はこの期間のみで、手数料は無料です。

固定資産課税台帳の閲覧

固定資産税の納税義務者は、本人の「課税台帳」を閲覧できます。また、借地人や借家人は、その対象部分のみ閲覧できます。

なお、閲覧は縦覧期間中にかかわらずいつでも可能で、期間中は無料ですが、期間外は手数料が必要です。

縦覧・閲覧に際してのお願い

縦覧などでお越しの際は、**本人確認が必要**となります。お手持ちの納税通知書、課税明細書(令和6年度納税通知書と課税明細書は4月中旬に送付予定)またはマイナンバー(通知または個人番号)カード、運転免許証などを持参してください。

なお、代理人が閲覧される場合は、委任状および代理人の本人確認ができるマイナンバー(通知または個人番号)カード、運転免許証などが必要です。

価格高騰に対する支援給付金を支給します

①住民税均等割のみ課税の世帯向け
②子育て世帯加算

問 福祉課 福祉係 ☎73-1240

【①住民税均等割のみ課税の世帯向け】

価格高騰による負担増を踏まえ、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、支援給付金を給付します。

◆支給額 1世帯あたり10万円

対象世帯

令和5年12月1日時点で阿久根市に住民登録があり、世帯全員が令和5年度住民税均等割のみ課税の世帯。

※2月号でお知らせした世帯全員の令和5年度「住民税均等割が非課税」の世帯に該当する世帯(7万円支給/1世帯)は、支給対象ではありません。

支給手続き

対象世帯に確認書を送付しています。必要事項を記入のうえ、同封しました返信用封筒による郵送か福祉課福祉係(6番窓口)に令和6年3月29日までに提出ください。

◆提出期限 **3月29日** 金 まで

【②子育て世帯加算】

価格高騰による負担増を踏まえ、対象世帯への給付の加算(子ども加算)を支給します。

◆加算額 子ども1人あたり5万円

支給対象者

令和5年度住民税非課税世帯(※)および令和5年度住民税均等割のみ課税世帯のうち、令和5年12月1日時点で18歳以下の子どもを扶養している世帯。

※2月号でお知らせした世帯全員の令和5年度「住民税均等割が非課税」の世帯に該当する世帯(7万円支給/1世帯)

支給手続き

「住民税非課税世帯」および「住民税均等割のみ課税世帯」の給付金申請手続きが完了した世帯に対し、支給決定のお知らせを順次発送します。通知を受けた方は、申請手続きは必要ありませんが、令和5年12月2日以降に生まれた新生児がいる世帯や、別世帯に扶養している子ども(ひとり暮らしの子どもに限る)がいる場合は申請が必要ですので、福祉課福祉係までご連絡ください。



犬の登録・狂犬病予防注射をしましょう

問 市民環境課 環境対策係 ☎ 73-1219

狂犬病予防法により、生後 91 日以上の子犬を飼っている人は、犬の登録と毎年 1 回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

また、犬が死亡、飼い主が変わったなどの変更があった場合は、市役所での手続きが必要です。

◆集合注射実施期間

4月17日(水)、19日(金)、
22日(月)、27日(土)



◆場所・時間

登録者に郵送する問診票または市ホームページ(QRコード)で確認してください。

年間を通して動物病院でも注射をすることができます。

◆料金

犬の登録料(生涯1回) 3,000円
注射料金(年1回) 3,400円

FAZIOLI ピアノ試弾会

数多くの著名なピアニストから高い評価を得ている FAZIOLI ピアノの明るく、豊かな音色をぜひご体感ください。



◆日時 4月27日(土)・28日(日)

いずれも10:00～18:00

◆場所 風テラスあくね ホール

◆申し込み期間

3月18日(月)～4月26日(金)

(定員に達し次第締め切ります。)

◆申し込み方法 電話にてお申し込みください。

◆申込先 生涯学習課 文化係 ☎0996-72-1051

◆受付時間 月～金曜日 8:30～17:15

試弾会のルール

- ・1人1コマ50分間 1,000円
- ・付き添い・見学者は4人まで可
- ・連弾は可、ただし1人につき1,000円負担
時間内(50分)で複数人で演奏する場合もそれぞれ1,000円負担
- ・試弾以外の目的での利用は不可

ごみ出しにお困りではありませんか？

家庭ごみの戸別収集サービスがあります

問 市民環境課 環境対策係 ☎ 73-1219

市では、介護の認定がある方や障がいがある方などに対して、家庭ごみの戸別収集(玄関先などで収集するサービス)を行っています。

事業対象者 次の全て該当する方で構成する世帯

- 1 自らごみステーションなどにごみを運ぶことができない方
- 2 日常的にごみ出しについて親族や近隣住民などの協力を得ることができない方
- 3 次のア～ウのいずれかに該当する方で構成される世帯

ア	介護保険の居宅サービスや障がい者支援の訪問系サービスを利用し、次のいずれかに該当する方 ▶要介護1以上 ▶身体障害者手帳1級または2級 ▶療育手帳A判定 ▶精神障害者保健福祉手帳1級
イ	要支援1以上
ウ	心身機能に障がいがあると認められる方のうち、 運転免許証、自動車などを所有していない方または自動車などの運転が困難な方

令和5年度地域自殺対策事業

入場料無料

「こころの健康づくり講演会」開催

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

「こころを穏やかに・健やかに保ち、生き生きと暮らすためのヒントやストレス対処法」「こころとからだが軽くなる運動」など、ご自身やご家族の健康づくりにお役立ていただく機会として、次のとおり講演会を開催します。ぜひご参加ください。

◆日時 3月19日(火) 13:20～15:00
(受付13:00～)

◆場所 風テラスあくね

◆演題

『こころを穏やかに、健やかに保つために
～こころとからだの整え方～』

◆講師

株式会社こころ機構

認定心理カウンセラー・健康運動指導士

川尻^{あきら} 彰 先生



総合運動公園 人工芝のテニスコートが6面に

問 スポーツ推進課 ☎ 73-4649

総合運動公園テニスコートでは「独立行政法人日本スポーツ振興センター」のスポーツ振興くじ助成金を活用し、新たに4面を人工芝生化しました。

既存の人工芝生コート2面との合計6面は、これまでの利用時間、使用料などで利用できますので、競技力向上や健康増進などのため、ぜひ、ご利用ください。

なお、使用方法などについて、不明な点は総合体育館内事務所のスポーツ推進課（73-4649）にお問い合わせください。



空き家の相談しませんか

問 地域おこし協力隊（株式会社まちの灯台阿久根内）
☎ 72-3646

阿久根市地域おこし協力隊では、空き家の相談窓口を開設しています。無料で相談できますので、空き家に関する悩み事がありましたら、ぜひご利用ください。

相談内容、要望に合わせて阿久根市空き家バンクや不動産業者、建築士、解体工事業者などの各専門家を紹介します。

空き家のこと、無料で相談できます

- 家守相談（県外在住の所有者向け）
- 活用相談（住まい、賃貸、店舗、宿泊施設など）
- 賃料・売値の査定、利用者の募集（賃貸、売却）
- 活用事例見学（リフォーム、リノベーション）
- 家財道具の処分・解体工事相談
- 各種助成金の問い合わせ など

▼ 地域おこし協力隊の活動の様子はこちら (Instagram)



軽自動車の車検時の納税証明書の提示が不要に

問 税務課 課税係 ☎ 73-1203

令和5年1月から、軽自動車税（種別割）の納付情報が確認できる「軽JNK^{ジェンクス}S（軽自動車税納付確認システム）」の運用が開始されました。軽JNK^{ジェンクス}Sでは、全国の軽自動車検査協会が納付確認ができるため、車検時の継続検査窓口での「納税証明書の提示」が原則不要となります。

ただし、**対象は軽四輪・軽三輪のみ**となり、二輪の小型自動車は従来どおり納税証明書の提示が必要です。

注意点

以下の場合では、「納税証明書の提示」が必要となる場合があります。

- ▶ 納付直後のため、軽JNK^{ジェンクス}Sに納付情報が登録されていない場合
- ▶ 軽自動車税（種別割）の減免・課税免除等を受けた車両である場合
- ▶ 対象車両に過去の未納がある場合
- ▶ 名義変更（中古車購入など）直後の場合

軽自動車の車検は、
軽JNK^{ジェンクス}S
で変わる!

詳しくはこちら
(地方税共同機構 HP)



農地の売買・贈与・貸借・転用は許可が必要です

問 農業委員会 事務局 ☎ 73-1249

農地を農地のまま売買などするには

農地を耕作目的で、売買、または貸し借りを
する場合は、許可が必要となります。(農地法第3条許可)

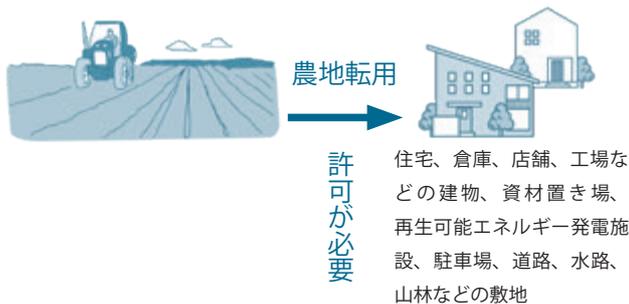
農地を耕作以外の目的で利用(転用)するには

農地を耕作以外の目的で、利用(転用)する
には、許可が必要となります。(農地法第4条、第5条
許可)



◆ 転用の例

- ▶ 住宅を建てる
- ▶ 駐車場にする
- ▶ 太陽光発電施設を設置する
- ▶ 農業用倉庫を建てる
- ▶ 工事のための現場事務所などを一時的に設置する など



ご注意ください!

- 自ら耕作のための農業用施設など(2アール未満)を建てる場合、転用許可は不要ですが、届出が必要です。
- 農地の条件により、転用許可ができない場合があります。事前に農業委員会にご相談ください。
- 許可なく無断で転用した場合または転用許可の計画どおりに転用していない場合などは、工事の中止や原状回復などの命令がされる場合があります。(農地法第51条)
- 農地法違反の場合、罰則または罰金が科せられる場合があります。

農業者年金に加入しませんか

問 農業委員会 事務局 ☎ 73-1249

農業者年金は、厚生年金などに加入していない農業者のための、国民年金(老齢基礎年金)に上乗せする積立方式の公的年金です。

加入要件

- 国民年金1号被保険者
- 年間60日以上農業に従事
- 20歳以上60歳未満

※農家の世帯主だけでなく、配偶者、後継者、後継者の配偶者なども加入できます。

特徴

- 終身年金。80歳までに亡くなられた場合は、死亡一時金があります。
- 一定の要件を満たす39歳までの農業者には、月額2万円のうち保険料の一部(最大月額1万円)が国から助成されます。
- 保険料は自分で選べ、いつでも見直しができます。また、何度でも脱退、再加入ができます。
- 60歳まで支払う毎月の保険料は、全額社会保険料控除の対象となるなど、税制面で優遇措置があります。

◆ 保険料 月額2万円～6万7千円

※加入される場合、国民年金と国民年金付加年金(付加保険料月額400円)について納付届け出の手続きが必要です。

※国民年金基金と個人型確定拠出年金(イデコ)には重複して加入できません。



毎年3月は「自殺対策強化月間」です

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228



誰も自殺に追い込まれることのない社会へ

自殺は、さまざまな悩みにより心理的に「追い込まれた末の死」です。それは決して特別なことではなく、「誰にでも起こり得る」いのちの危機です。

自殺は、個人の問題ではなく、“身近な社会問題”です。この機会に、私たち一人一人にできることを考えることが大切です。

周囲の支えや見守りが悩んでいる人の助けに

悩みを抱え「こころの不調」から判断力や生きる意欲を無くしている人、自殺を考えている人などは、気分の落ち込み、表情が暗い、眠れない、食欲不振などを伴い、何らかの心のサインを発していることが多いといわれています。「いつもと違うな」と、周りの身近な人の心のサインに気付いたら、「どうしたの？」と声を掛け、話に耳を傾けてください。

また、必要に応じて専門の相談機関を利用してください。

自殺予防のために私たちができること

- 気付き** 家族や仲間の変化に気付いて、声を掛ける。
- 傾聴** 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。
- つなぎ** 早めに専門家に相談するようにする。
- 見守り** 温かく寄り添いながらじっくりと見守る。

独りで悩みを抱え込まず、相談してみませんか。

SNS、チャットの相談先（団体）はこちらへ

- ・NPO 法人 自殺対策支援センターライフリンク
- ・NPO 法人 あなたのいばしょ



全国共通の相談窓口

- ・よりそいホットライン ☎ 0120-279-338
- ・こころの健康相談統一ダイヤル ☎ 0570-064-556
- ・子どもSOSダイヤル ☎ 0120-0-78310
- ・DV相談+（プラス） ☎ 0120-279-889

県内・市内の相談窓口

こころの健康・いのちの相談など

- ▶ **こころの電話**
☎ 099-228-9566・9567
- ▶ **鹿児島いのちの電話**
☎ 099-250-7000（24時間受け付け）
- ▶ **鹿児島県精神保健福祉センター**
（こころの問題や病気で困っている方や家族の相談）
☎ 099-218-4755
- ▶ **こころ・つむぎの会**
（自死遺族の方の分かち合いの会）
☎ 099-218-4755
- ▶ **阿久根市福祉課 児童福祉係**
（子どもや家庭に関する相談）
☎ 0996-72-3939
- ▶ **阿久根市健康増進課 保健予防係**
☎ 0996-73-1228

借金や生活・法律のことなど

- ▶ **法テラス・サポートダイヤル**
☎ 0570-078-374
- ▶ **阿久根市消費生活センター**（消費生活相談）
☎ 0996-73-1114

ひきこもりや不登校・いじめのこと

- ▶ **かごしま教育ホットライン**
☎ 0120-783-574
- ▶ **かごしま子ども・若者総合相談センター**
☎ 099-257-8230

面接相談

- ▶ **まちの健康相談室**
（こころとからだの健康相談）
毎月第2火曜日 9：30～11：00
場所：保健センター
（保健予防係 ☎ 0996-73-1228）
- ▶ **阿久根市社会福祉協議会**
（心配ごと相談・生活資金などの相談）
☎ 0996-72-3778



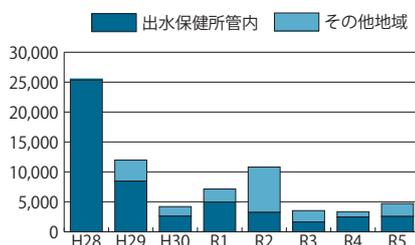
植えてはいけないケシ（不正ケシ）があります

ケシの仲間には、法律で栽培が禁止されているもの（不正ケシ）があります。出水保健所管内で不正ケシが多数自生しており、その多くはアツミゲシ（セティゲルム種）です。これに似た植物を見かけた時は、抜かずに出水保健所までご連絡ください。

▶アツミゲシの特徴

①花は、花びら4枚で色は薄紫（先端は白に近い）です。②開花期の草丈は50～100cmで、土壌がよいと大きくなります。③葉、茎、つぼみなどの外観は緑色で、土壌がよいとよく枝分かれします。④葉、茎の表面にはほとんど毛はありませんが、つぼみの下の茎に多少見られます。⑤葉は互い違いに茎につき、葉の付け根で茎を巻き込むような形でついています。⑥つぼみは下を向いていて、開花時上を向き、花が散っても上を向いたままです。⑦繁殖力が強く、果実（ケシ坊主）には微細な種子が詰まっています。

▼出水保健所管内での除去本数



植えてはいけないケシ

問 出水保健所 衛生係
☎0996-62-1636（内線210）

令和6年4月以降の「歯科の休日当番医」の休止について

出水郡歯科医師会では、長年にわたり自主的に歯科の休日当番を行ってまいりましたが、受診者の減少などにより令和6年度から休日当番医制を休止することとなりました。ご理解のほどよろしくをお願いいたします。

問 健康増進課 保健予防係
☎0996-73-1228

看護職員の皆さま、離職の際はナースセンターへ届け出を

保健師、助産師、看護師、准看護師の免許をお持ちの方が、看護職を離れる際には、ナースセンターへの届け出をお願いします。届け出をすると、本人の意向やライフサイクルに応じて、さまざまな支援が受けられるメリットがあります。

▶すぐに就職したい方

医療機関の最新の求人情報を提供します

▶子育て中で復職を考えている方

復職に必要な医療、看護の知識や技術などを学ぶ「復職支援研修」を案内します

▶届け出方法

看護師などの届出制サイト「とどけるん」でスマホやパソコンから簡単に届け出ができます。

「とどけるん」▶

QRコード



問 鹿児島県ナースセンター
☎099-256-8025
県庁医師・看護人材課
☎099-286-2736

令和6年分所得税の定額減税説明会の開催について

出水税務署では、令和6年分所得税の定額減税説明会を次のとおり開催します。なお、参加の際は事前に予約をお願いします。

▶4/22(月) 14:00～16:00
風テラスあくね（申込期限 4/19）

▶5/13(月) 14:00～16:00
風テラスあくね（申込期限 5/10）

問 出水税務署法人課税部門
☎0996-62-0200（自動音声案内）

世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、また、同日から8日まででは「発達障害啓発週間」です。自閉症をはじめとする発達障がいの方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使うことなどが苦手な場合があり、学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するもので、見た目には障がいがあることがわかりにくいため、行動や態度が誤解されることがあります。発達障がいの特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

問 県庁障害福祉課
☎099-286-2744

3/11～4/10は危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強化月間です

危険ドラッグは大変危険な薬物なので、好奇心などから安易に手を出したら絶対にいけません。それぞれの立場で薬物乱用防止に努めましょう。

問 出水保健所
☎0996-62-1636

有料広告

第8回 ふかたみなとマーケット
3月24日(日)
11:00～15:00
阿久根市鴨本深田港
キッチンカー・飲食
ハンドメイド・ワークショップ
花観葉植物・セラピー等
FMM地域おこしステージ
●ダンス：NOS、west side begin
●歌：中村真菜、KAN YONE
サカシタサトミ、シン・レトロ

有料広告

黒之浜港蚤の市まつり & 多肉植物フェスティバル

日時 令和6年3月31日(日曜日) 9時30分～16時
場所 阿久根市 黒之浜港内

可愛い多肉植物に懐かしいレトロ雑貨や骨董品
ハンドメイドや飲食店等約30軒程のお店が並びます。
歌に踊りと楽しいステージもあります。
ご家族揃って阿久根市黒之浜港に遊びに来て下さい！

地域おこし協力隊の中原です

早いもので、3月末で、協力隊卒業です。2年半の活動でしたが、ご協力いただいた地域の方、とても感謝しております。ありがとうございました。皆さんのご協力、暖かいお言葉、お叱り、すべてが勉強でした。

主に自主コンテンツでの活動が多かったのですが、出会う方から、阿久根は楽しい事ができる人が多いね。いつも SNS 観てます。など声をかけられ、小さいながらも皆さんの目に留まっているんだなと肌で感じ、やりがいのある活動ができたことを嬉しく思います。時には自由研究のお題を作ったり、団体参加のサップ体験指導をしたりと、阿久根に来て勉強の日々で、自身の成長にも繋がりました。今後も、阿久根市に身を置き、お店を構え、春から秋はサップ体験やリバートレッキングなどのアクティビティ体験、子どもキャンプ、ピザ作り体験。また、古民家を改装し来春予定ですが、ペット同伴可のゲストハウス運営を行っていく予定です。微力ですが阿久根市の観光に繋がればと考えております。

これからは、協力隊ではなく、阿久根市民として今後ともよろしく願いいたします。



地域おこし協力隊の濱田です

昨年6月に着任してから早9か月が経ちました。色々と取材する中で徐々に阿久根市民として馴染めてきたように感じています。マリンアクティビティやアウトドアを通じて阿久根の自然の魅力をSNSで発信し、町の中に溶け込むように存在している石像や史跡に着目した「阿久根フシギ発見」というブログサイトnoteの運営も始めました。見慣れた景色の中にも興味深い発見がたくさん潜んでいることをこのブログを通して知っていただけたら幸いです。SNSでは体験型観光の他にも、市内のお菓子の特集した記事や特産品の記事、イベント情報などを投稿しています。写真やイラストを使って興味を持ってもらえるように工夫しています。



また、「阿久根おはよう市」といったイベントを行い、市内外へのPRに繋がる取り組みをしていきますので、来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

地域おこし協力隊の桐野です

現在、阿久根市地域おこし協力隊として2年目となり、同時に社会人2年目となった今、日々周りの方に支えられ、さまざまな学びと感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、鶴翔高校在学中に、神奈川県鎌倉市で阿久根の魚を販売する「阿久根と鎌倉」のプロジェクトに参加し「また、いつか阿久根のために何かできればいいな」と考えていました。専門学校を卒業後、新型コロナウイルスの影響もあり就活に迷っていたところ声をかけていただき、地域おこし協力隊になることを決めました。

1年目は、同期で協力隊に就任した福崎と一緒に、阿久根市内の企業を訪問し、note というウェブサイトでも求人記事を投稿させていただきました。さまざまな企業のお仕事を拝見し、仕事に対する熱い思いや職場の温度感を写真や我々の言葉で記事にし、仕事の魅力を伝えてきました。よろしければチェックしていただけたら、嬉しいです。



阿久根市地域おこし協力隊

【鶴児島酒造】焼酎造りを楽しむ気持ち
が焼酎にも滲ざるから、美味しいお酒...

♡ 8 🗓 9か月前



【(有)尾塚水産】ウニを通して海も守り
たい

♡ 3 🗓 11か月前



【大石酒造株式会社】124年続く酒造の
伝統と新風で焼酎文化を未来へ、世...

♡ 4 🗓 11か月前



@AKUNE_JOB

取材を進める中で、仕事の魅力を伝えるには一度体験してみないと分からない苦労や、やりがいがあるのではないかと感じるようになりました。また、移住や仕事を決める中で「本当に自分に向いている仕事なのか」と思う方も多いのではないかと考えました。

そこで、2年目は、求人記事を書いた企業にもご協力をいただき、職業体験型ワーケーションプログラムを実施しました。

職業体験型ワーケーションプログラムとは、1週間ほどの期間に、阿久根市の仕事体験やアクティビティ体験、阿久根の暮らしを体験するものです。県外からの参加者がほとんどで、21名の方が阿久根市に興味を持って来て

いただくことができました。参加者からは、「海も山も食も豊かで贅沢」、「次は友達も連れてきたい」など嬉しい声をいただくことができました。また、プログラム終了後も阿久根市に遊びに来てくれる方もいらっしゃいました。

参加者が感じた阿久根の魅力、仕事を体験して感じたことなどを先ほどのnote というウェブサイトに掲載しています。

これまでの経験で、同世代の学生が夢に向かうキラキラした姿、行動力を目にし、私ももう一度夢に向かって進んでみたいと思い、3月いっぱい協力隊を卒業することにしました。これまで、多くの方に支えられ経験と学びを得ることができました。本当にありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。また、経験を積んで阿久根に帰って来られるよう頑張ります。



阿久根市地域おこし協力隊 Facebook、Instagram もあります。
協力隊への連絡は 阿久根市役所 商工観光課 (☎ 0996-73-1114)
企画調整課 (☎ 0996-73-1215)
(株) まちの灯台阿久根 (☎ 0996-72-3646) まで。



VOL.24

いちお
木下 市夫さん (92)

(聖園老人ホーム)



「韓」 国ドラマが大好き」昨年12月に聖園老人ホームに入所した木下市夫さん。先月92歳の誕生日を迎えたばかりですが、自分の所有するパソコンを上手に使いこなし、年賀状やカレンダーの作成、CDのラベル作成などを行います。特にCDのラベル作成についてはこだわりのあり、タイトルやデザインはもちろん、木下さんの思いを

必ず入れ込みます。1枚1枚に思いを込めて作成したCDは、木下さんにとって宝物となっています。
「パソコンを使う事で頭の体操にもなりますが、施設の皆さんと話したり、笑いあったりすることでたくさん元気をもたらしています」と優しい表情を浮かべながら、元気の秘訣を話してくださいました。



「あくねの元気者」大募集！75歳以上の方で話題性のある方をお待ちしております。

問 介護長寿課 高齢者支援係 ☎ 73-1241 / FAX 73-0297 / ✉ korei@city.akune.kagoshima.jp

年齢別の標準的な睡眠時間

25歳 約7時間
45歳 約6.5時間
65歳 約6時間

年齢を重ねるにつれて、睡眠時間は短くなる傾向にあります。無理に長時間寝床で過ごす、かえって眠りが浅くなることもあるため、年齢に見合った睡眠時間を意識するようにしましょう。

健康の秘訣は
効果的な睡眠！



健康

ひろば

春の快眠を求めて

睡眠には心身の疲労を回復する働きがあるといわれています。快適な睡眠をとり、心身に健康に過ごすためのポイントを3つ紹介します。

① 定期的な運動を継続する

適度な運動を習慣化することで、入眠を促進し、眠りの質が向上すると言われています。ただし、激しい運動はかえって睡眠を妨げる可能性があるため、注意しましょう。

② 朝食をとる

朝食をとることは、朝の目覚めを促します。朝食をしっかりとり、ここからだを目覚めさせ、元気に一日を始めることが大切です。

③ 自分に合った環境づくりを行う

寝室の温度や湿度は、体温調節の仕組みを通して、寝つきや睡眠の深さに影響します。季節に応じて、心地よいと感じられる程度に室温や湿度を調整することが重要です。また、ぬるま湯に浸かるなど自分に合ったリラックス方法を工夫することも必要です。

問 健康増進課保健予防係 ☎ 73-112228

令和5年度 阿久根市社会体育優秀選手・阿久根市体育協会優秀選手等表彰

社会体育の分野において、全国大会出場など素晴らしい活躍を収められた2団体と16名の選手にそれぞれ表彰状が授与されました。(敬称略、順不同)



阿久根市社会体育功労者・優秀選手表彰

氏名	学校・勤務先	出場大会など(令和5年1月～12月)
阿久根市ボクシング協会	—	燃ゆる感動かごしま国体(ボクシング競技)開催に尽力
白坂 大輝	中京大学	日本選手権水泳競技大会(オープンウォータースイミング)
西田 海音	日本体育大学	燃ゆる感動かごしま国体ボクシング競技(ライトウェルター級)
石澤 凜汰郎	鹿児島相互信用金庫	燃ゆる感動かごしま国体軟式野球競技
亀田 大樹	グッドフィールド	燃ゆる感動かごしま大会フットソフトボール競技
小原 直也	デイハウスふたば脇本	燃ゆる感動かごしま大会陸上競技(50m走、立幅跳)

阿久根市体育協会優秀団体・選手表彰

氏名	学校	出場大会など(令和5年1月～12月)
三笠中学校剣道部	三笠中学校	全国道場少年剣道大会(中学生の部)
野崎 日菜乃	西目小学校	日清食品カップ2023都道府県小学生陸上競技交流大会共通女子コンバインドA競技(80mH・走高跳)
楠田 ゆうな	阿久根中学校	全日本中学校陸上競技選手権大会(共通女子200m) 燃ゆる感動かごしま国体陸上競技(少年女子B100mH、成年少年女子共通4×100mR)
茶緑 さくら	神村学園中等部	燃ゆる感動かごしま国体バスケットボール競技
西園 麻央	鹿児島南高校	全国高等学校陸上競技対校選手権大会(女子4×100mR)
黒神 璃菜	神村学園高等部	全国高等学校陸上競技対校選手権大会(女子3000m) 全国高等学校女子駅伝競走大会
白坂 優気	鹿児島情報高校	日本高等学校選手権水泳競技大会(4×100mR、4×100mメドレーR、4×200mR) 燃ゆる感動かごしま国体水泳競技(少年A100m自由形、4×100mメドレーR、4×200mR) JSCAブロック対抗水泳競技大会(100m背泳ぎ、200m背泳ぎ、4×100mR、4×100mメドレーR)
江口 恭平	佐賀東高校	全国高等学校総合体育大会サッカー競技 全国高等学校サッカー選手権大会
花田 穂乃香	れいめい高校	全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技
引地 紗彩	出水特別支援学校	燃ゆる感動かごしま大会バスケットボール競技
坂元 瑠菜	鹿児島南高校	全国高等学校陸上競技対校選手権大会(女子100m、200m、4×100mR、4×400mR) 燃ゆる感動かごしま国体陸上競技(少年女子A100m、300m、成年少年女子共通4×100mR)
上野 優月	神村学園高等部卒	全国都道府県対抗女子駅伝競走大会

県いきいき教育活動表彰受賞 ～全国大会で上位入賞 楠田ゆうなさん～

阿久根中陸上部の楠田ゆうなさんが、県いきいき教育活動表彰に選出され、2月27日に表敬訪問がありました。県教育委員会が行うこの表彰は、各分野の全国大会などで上位入賞し、人物・性行が良好な者が表彰の対象となります。

楠田さんは、昨年度、阿久根中陸上部として同表彰を受け、2年連続の表彰となりました。



第50回全日本中学校陸上競技選手権大会、女子200mで5位
燃ゆる感動かごしま国体、陸上少年女子B100mハードルで3位、成年少年女子共通4×100mリレーで4位

地元ランナーが郷土を力走

～第71回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会～

第71回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が2月17日から21日までの5日間に渡って開催されました。

出水チームは昨年度に続きA級維持を目標とし、郷土入りとなる2日目は日間4連覇を目指しましたが、惜しくも2位という結果になりました。(全日程総合成績7位)

また、3日目には、あいにくの雨でしたが、鶴川内小学校の児童15人が田代中継所前で沿道に立ち「行け！出水」と力走する選手たちに元気よく声援を送りました。



この田代路での応援は、田代小学校の児童が行っていたもので、休校となった田代小の児童の代わりに鶴川内小の児童が応援の「たすき」を引き継ぎました。

田代小で保管されていた参加市郡ごとの横断幕を鶴川内小の児童が手直しをし、沿道に飾り付け、地元を通過する選手たちを激励しました。

6年の松岡^{さん}崇人さんは「友達みんなと声を出して応援するのは楽しかったです」と話しました。

田代小から転校した6年の池田^{さん}幸司郎さんは「またここで応援できるとは思いませんでした。田代小で使っていた横断幕も頑張ってくれました」と話しました。

地元の味を残したい

～ぼんたんペースト加工技術継承講習会開催～

「ぼんたんペースト」を長年製造し、市内菓子店に提供してきた「ぼんたん加工グループ」主催による加工技術を継承する講習会が2月7日に農村環境改善センターで行われました。

同グループは、平成15年から市農政課と共同で、B級品のぼんたんの活用法を研究し「ぼんたんペースト」を製造してきました。「ぼんたんペースト」は市内菓子店などで地域の銘菓として親しまれている「ぼんたん最中」や「ぼんたんパイ」などに使用されています。

今回、同グループがメンバーの高齢化などに伴い、製造を終えるに当たって、加工技術を伝えようと講習会を企画しました。会には市内で菓子店やカフェを営む方や地域おこし協力隊など約20人が参加し、メンバーから工程のポイントやコツなど説明と手ほどきを受けました。

同グループ代表の小園トシ子さんは「ぼんたんペーストを活用したお菓子が市の銘菓となっていることは自慢で、これからも残ってほしいと思います。講習会にもたくさんの方が集まってくださりうれしいです。ここまでやってきた甲斐がありました」と思いを話しました。





踊り継ぐ地域の伝統

～脇本小学校山田楽伝承40周年記念式典～

脇本小学校で伝承されている郷土芸能「山田楽」が40周年を迎え、2月3日に記念行事が行われました。

記念式典に先立ち、40期生に当たる同校5年生24人がJA三笠青果場で、保護者や地域の方が多数見守る中、力いっぱい演舞を披露しました。演舞を見守った瀬之浦上区の富濱より子さんは「今でも聞くと昔を思い出して、こみ上げる思いがあります。これから踊り継いでいってほしいです」と話しました。

その後は脇本地区公民館で記念式典があり、同校歴代の校長、PTA会長、5年生担任などの来賓や現在在籍している5年生の児童やその保護者など約100人で40年の節目を祝いました。

山田楽40周年記念実行委員会の尾上^{たみえ}民江会長は「子どもの数も減少し、伝承活動自体が難しくなっている時代ですが、この40年の歴史で関わってきた方々、また今の子どもたちも将来保護者として、また、地域の住民として、今後も伝承活動に関わってくださり、いつまでも続いていくことを願っています」と話しました。

式典では、師匠として長年にわたり山田楽を指導している山田^{まさる}勝さんに感謝状と花束が贈呈されました。



今年も春色鮮やかに

～大川地区證海寺 一本桜～

大川地区の證海寺の桜が1月中旬から見頃を迎えました。これまで同寺では「河津桜」として紹介してきましたが、もともとこの桜は接木をして育てているということもあり、今年に入り樹木医から「完全な河津桜ではない」とされ、地元では「證海寺一本桜」として紹介することとしました。

期間中は夕方のライトアップや、土日は同寺仏教壮年会・婦人会による特産品販売や振る舞いも行われました。また、昨年に引き続き、壮年会・婦人会が来場者に楽しんでもらおうと近くの畑に植えた菜の花も桜と同時に見頃を迎え、ピンク、白、黄色、緑の色鮮やかな光景が広がっていました。



「縁うさぎ」4年ぶりに開催

～尾崎地区の地域行事～

2月18日、尾崎地区の民家で、工芸品などを販売する「縁うさぎ」が4年ぶりに開催されました。

尾崎地区村づくり委員会が開催する本行事は、地元住民の尾崎^{ちづこ}千鶴子さんが趣味で制作した作品を最初は興味本位で販売してみようと思いついたのがきっかけで始まり、今や人気の地域行事となりました。

久しぶりの開催となった会場では、工芸品の販売のほか、野菜や魚、手芸などの販売、尾崎さんが育てた野菜や米を使った豚汁や猪汁、おにぎり、焼き芋の振る舞いも行われ、大盛況となりました。

参加した住民からは「大好きな行事です。毎回わくわくしながら来ています」といった声がありました。



最高の思い出！修学旅行

1 月23日から26日まで修学旅行が行われました。日光東照宮での研修をはじめ、多くの生徒にとって初めての体験となったスキー研修、ディズニーリゾートでは豪華なアトラクションや美しいパレードを楽しみ、最後は浅草を散策しました。

2年総合学科の遠矢莉奈さん（阿久根中出身）は「2日目のスキー実習では、友人と協力することの大切さを学ぶことができました。午後は気温も下がり、寒い中でしたが、初めての体験でもみんなで支え合うことで最後まで滑りきることができ、達成感を感じました」と語ってくれました。生徒それぞれが貴重な経験とかけがえのない思い出を得ることができた、あっという間の4日間となったようです。



鶴翔産の牛をふれあい食堂やふるさと納税につなげる

鶴翔産の牛肉を活用し、阿久根市西目の高之口ふれあい食堂にて牛丼の試食会を開催しました。普段飼育を行っている生徒も参加し、和牛の飼育方法やおいしい食べ方について語る事ができたようです。また、鶴翔産の和牛はふるさと納税の返礼品への登録や近隣のスーパーマーケットの精肉コーナーでの販売を行いました。生徒は自らが手塩にかけて育てた和牛が地域の方々目に触れ、おいしく食べられている姿を目にし、次回の和牛甲子園に向けて決意を新たにしつつ、改めて農業の楽しさややりがいを感じることができたようです。



高校生活ラストラン！県下一周駅伝

2 月17日から5日間、県下一周駅伝が開催されました。本大会は今年で71回目を数える伝統ある大会で、5日間で全53区間583.3kmを競いました。本校からは3年生の3人の選手※が出場し、それぞれの所属するチームで力強い走りを見せてくれました。途中、体調不良などのトラブルもありながらも、高校生活最後の走りを全力で楽しむことができたようです。1、2年生も給水所などのボランティアで駅伝にかかわることができ、多くのことを学びました。来年度も県下一周駅伝の舞台で活躍してくれることを期待します。

※各選手の所属チームと区間は以下の通りです。

池之上慶太郎さん（伊佐）1日目第8区、4日目第8区

砂川翔太さん（出水）2日目第9区

長山和隆さん（出水）3日目第9区、4日目第5区、5日目第11区



鶴翔高校 公式

Instagram
はじめました！
Since 2023

GO TO KAKUSHO

鶴翔高校の「今」を
随時発信中！
ぜひフォローしてね！

GO TO KAKUSHO

挑戦・感動
そして 愛
Since 2005

鶴翔高校
公式ホームページ

30・10（さんまる・いちまる）運動 で残さず食べましょう！

市民環境課 環境対策係 ☎ 73-1219

30・10（さんまる・いちまる）運動とは、宴会や会食で「最初の30分間と最後の10分間はお料理を楽しむことで食べ残しを減らしましょう」という運動です。

日本では、食料の多くを輸入に頼りながら、大量の食べ物が無駄に捨てられています。それは、「もったいない」だけでなく、環境にも影響を及ぼします。

みなさんも、宴会や会食で30・10運動を実践し、“食のまち阿久根”の魅力ある食資源を存分に味わい、食品ロスを削減しましょう。

幹事の方は、宴会開始前と宴会終了10分前に次のアナウンスをしていただくようご協力ください。

宴会開始前
「残さず食べよう30・10（さんまる・いちまる）運動」について案内いたします。30・10運動とは、宴会時における食べ残しを減らす運動です。乾杯の後の30分とお開き前の10分間は自分の席について料理を楽しみ、「もったいない」を心がけ、食品ロス削減の取り組みにご協力ください。
宴会終了10分前
間もなくお開きの時間となりますので、今一度、自分の席にお戻りいただき、お料理をお楽しみください。

食、命、人に感謝。
食品ロスをゼロに！ 3010 運動

阿久根
さん 30 10 ACTION
いち まる

30・10（さんまる・いちまる）運動とは
乾杯後の30分間、お開きの10分前は料理を楽しみ、宴会における食べ残しを減らす運動です。食のまち阿久根の魅力ある食資源を存分に味わい、食品ロスを削減しましょう！

企画：阿久根市・産生自治会
実行：阿久根市環境対策課
デザイン：阿久根市環境対策課（阿久根市環境対策課）

見守り 新鮮情報

「アポ電」かも… 知らない番号からの 電話に出るのは危険



事例1 テレビの制作会社を名乗る人から電話があり、「所得は500万円より上ですか」と聞かれたが、「答えられない」と言って電話を切った。後日警察の協力団体を名乗る者から、「テレビ番組に関して電話がなかったか。捜査で押収した名簿に名前が登録されている」という電話があった。（70歳代 女性）

事例2 消防署の職員を名乗る人の電話で、「一人暮らしか」と聞かれ、「はい」と答えてしまった。「災害時にすぐに救助できるように確認している」と言われたが不審だ。（女性）

ひとこと助言

- 実在する機関や企業、家族をかたり、家族構成や資産状況などを聞き出そうとする「アポ電」と思われる電話に関する相談が寄せられています。
- 着信番号通知や録音機能を活用し、誰からの電話かわかった上で電話に出るなどしてトラブルを避けましょう。
- 心当たりのない着信に出してしまった場合も、「〇〇です」と自分の名前を名乗らないことが大切です。家族構成や資産状況を聞かれたら、会話を続けず、すぐに電話を切ってください。
- 特に高齢者などに対しては、家族はもちろん地域でも、身近な人を見守り、様子の変化などに記をつけましょう。
- 困ったときには、消費生活センターなどに相談しましょう。

困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター（商工観光課内）
☎ 73-1278

みんなのうた

短歌（阿久根短歌会）

長病みの廢家となりし庭先に
誰を待つらむ繭の実は照る

有田イチエ

わが庭に春いちばんを連れて来る

宮内スマエ

ピンクの梅はいま満開に

花絶えし庭に深紅の寒椿
忘れないよとひとりつぶやく

佐瀨俊子

月光に白砂映ゆる浜辺ゆく

別府義明

月の砂漠を歩くが如く

短歌（個人）

和を以って貴しと為す歌を詠み

光明なる天命の香を

竹原田鶴子
(竹の宮流)

俳句（阿久根俳句会）

薩摩弁忘れ去らるる余寒かな

大漣克義

縁側の猫の背まるく余寒かな

川畑京子

雀らも肩を寄せ合ふ余寒かな

波留淑子

余寒かな雨の休日持て余す

藤脇アイ子

薩摩狂句（阿ん文旦会）題「色艶いろひつ」

見舞行たつ 色艶も良好で 胸なでっ

宮原若女

【唱】着物がかわれば 病人じゃ無が

【唱】我家ん孫 色艶良して 最早嫁っ

林田夜酔

【唱】血統じゃんそで 家族は支度で忙け

林田夜酔

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』コーナー まで
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
【メ-ル】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合あり。

図書館だより

☎ 0996-72-0607

🕒 9:00 ~ 19:00

📅 休 原則月曜日

お知らせ

<4月の行事>

バンビ教室 6日(土)
ブックスタート 12日(金)
子育て支援(折多) 19日(金)
映画会 20日(土)
子ども読書の日記念
読み聞かせ 27日(土)

<新刊・大活字本が増えました！>

文字が大きく読みやすい大活字本。時代小説、現代小説
を中心に29冊の様々なジャンルの人気作品が揃いました。
ぜひ、一度手に取ってご覧ください。

今月のおすすめ本

『うつくしい人』

西 加奈子(著)



新刊『成瀬は信じた道をいく』宮島 未奈(著)



知らぬ間に多くの人に影響を与えながら、
我が道を突き進む成瀬あかり。幼馴染の島
崎が故郷に帰ると、成瀬が書置きを残して
失踪しており…!?

新刊『きらん風月』永井 紗耶子(著)



絵も歌も戯作もこなし、「尼子十勇士」を
世に知らしめた栗杖亭鬼卯。寛政の改革で
一度は天下人となった元老中・松平定信。
鬼卯の昔語りは、やがて定信の半生をも照
らし、大きな決意を促して…。

新刊『秘密の花園』朝井 まかて(著)



馬琴は当代一の戯作者・山東京伝の門をた
たき、戯作の道に踏み出した。人気作者に
なるが、馬琴は滝沢家再興の夢を捨てず、
締切に追われながら家計簿をつけ、庭の花
園で草花を丹精し…。

新刊『ひなだんとんとことーん』おおいじゅんこ(著)



もうすぐ楽しいひなまつり。ひな飾りの箱
のふたがちょこりとあいて、おひなさまた
ちのお出ましです。ひなだんの準備ができ
たら、まず、お内裏様がとんとことーんと
飛び乗ります。次は三人官女、その次は…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。



異文化を知り、尊重することを学ぶ

講師のさまざまな経験談を聞き、職業観や価値観を磨く職業講話の授業が2月7日に三笠中学校で1年生を対象に行われました。

講師は、青年海外協力隊などでギニアやマダガスカルなど数カ国で活動の経験がある吉井健一郎^{けんいちろう}さんが務めました。「多様性について～ギニアとマダガスカルを通して考える～」をテーマに、写真と共に、自身が経験し、見聞きしてきた現地の暮らしなどを紹介し「世界には多様な文化があり、日本もその一つ」と語りかけました。



市長の仕事ってどんな仕事？

将来なりたい職業や人物像などをもとに、外部講師を招き、キャリア教育を行う「ゲストティーチャー授業」が2月8日に鶴川内小学校で行われました。

今回は西平市長が講師を務め、児童たちが聞きたいことに問答形式で講話を行いました。

児童たちは「市の予算はいくら」「市が力を入れてることは」「学校をつくるのにいくらかかるの」など思い思いの質問を行い、市長からの回答に目を丸くしたり、驚いたりと市長の仕事に興味津々の様子でした。

6年の森海秋^{あきしゅう}さんは「市を良くするために多くのことに取り組んでいることがわかりました。将来は阿久根のためになるようなことをしたいです」と話しました。



今月の題字

阿久根

脇本小学校6年

福浦^{まひる}菜陽^{なひる}瑠^るさん 「阿」

野崎^{のさき}華^なさん 「久」

花木^{あけな}愛^あ優^ゆ菜^なさん 「根」



私たちは脇本小学校を卒業します。小学校6年間の一番の思い出は、修学旅行です。クラス全員で行くことができ嬉しかったです。友達と遊び、熊本城や工場でたくさんのことを学びました。この最高の思い出を忘れず、今後に生かしていきます。



「感想を伝えきれなかったのですね！」
東京キューバンボーイズコンサートの取材の際に感想インタビューをさせていただいた西さんから、取材の翌日に早速お電話が入りました。確かにコンサートの内容は素晴らしく、中でも圧巻だったのが、トランペット奏者のルイス・バジェンによるソロパートで、客席も耳を澄ませて静まる中、ルイスさんの超絶的な演奏だけが会場にこだまする瞬間があり「トランペット一本でこんなに豊かな表現ができるんだ！」と素人ながらに興奮しました。
西さんとのお電話では、仕事を忘れて（少しレス）お互いの感想を言い合って盛り上がりすぎてしまいました。
笑（西村）

春一番が吹き始め、天気は春なのになぜか肌寒い3月がやってきました。
3月といえば「卒業式」や「お花見」などを以前は連想していましたが、阿久根市に入庁して2年経ったいま、連想するのは「阿久根市長旗駅伝大会」「たけのこ堀り」：すっかり阿久根に染まってきているなど、ふと感じました。（笑）
さて、表紙の題材に使用させていたいただきました、尾崎地区の行事である「縁つさぎ」。不思議な名前だと思いき、主催者に由来を尋ねてみると「湯布院に行った際に見かけたお店の名前から取った」とのこと。あっさりとした理由に、思わず笑ってしまいました。（川畑）

4月16日(火)発行予定です。

人のうごき（2月29日現在）

	前月比
人口	18,462人（-45）
男	8,734人（-22）
女	9,728人（-23）
世帯数	9,704世帯（-22）
●出生	5人/●死亡 43人
●転入	26人/●転出 33人
※その他事由による異動増減 ±0	

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。



今月号から市役所・番所丘公園に設置したソーラーパネルで発電した電気量などをお知らせします。

2月の電気地産地消量

99,178 kWh

一般家庭 276 世帯が
月間で使用する量

CO2 削減量

44.9 t-CO2

スギの木 3,209 本分
が年間で吸収する量

お知らせ

転入・転出・転居に関する手続きができます 休日の窓口開庁を実施します



転入・転出・転居に関する届け出を受け付けます。届け出の内容によっては、後日来庁いただく必要がありますので、ご了承ください。

なお、手続きには、本人を確認するもの（マイナンバーカード、運転免許証など）が必要ですのでご注意ください。

また、念のため、印かんをご持参ください。

開庁日時

3月30日(土)・31日(日)

8:30～17:15 (12:00～13:00は除く)

開庁窓口・業務

市民環境課、水道課、学校教育課：転入・転出・転居に伴うこと
福祉課：子ども医療費、保育所等入退所に関すること

お知らせ

うにと阿久根の旬まつりを開催します

市内の飲食店で、市内で水揚げされる新鮮な「うに」をはじめ、「たかえび」「きびなご」など旬の食材を使用した料理を提供します。

参加 市内飲食店 12 店舗

主催 阿久根市飲食店組合

期間 4月6日(土)～4月30日(火)

詳しくは市観光サイトを
ご覧ください



有料広告

たけのこ
阿久根集荷場
のご案内

集荷日・時間帯はこちら

電話マツパ

阿久根北IC
肥薩おれんじ鉄道
折口
JA折口SS
貨物鉄工所
折多小
元JA果実課

古川 謙治
080-5602-3613

多田156

のぼりが目印

有料広告

出水法律事務所
弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)
鹿児島県出水市昭和町3-24
☎0996-79-3535 初回の相談は1時間まで無料です。
月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。 **まずは、お電話でご予約ください。**

有料広告

ONE-Stop/ Service **Berry** 生活支援サービス 窓。 ベンリーは信頼と実績の全国チェーンです。

Berry TOTAL CONVENIENCE SERVICE
ONE-Stop/ Service
YES ALWAYS

あなたの暮らしのお困りごとを解決します!

スタッフ募集
お困りのお困り事を解決する
時間を大切にする

ガーデンメンテナンス エアコンサービス ハウスクリーニング ハウスメンテナンス

☎はしコーポレーション が運営しています。
ベンリー出水・阿久根店
出水市鶴町 1474
通話無料 **0120-08-0185**

